

こたえ

教科書 P.141 を見ながら () をうめてみよう♪

☆双眼実体顕微鏡の使い方☆

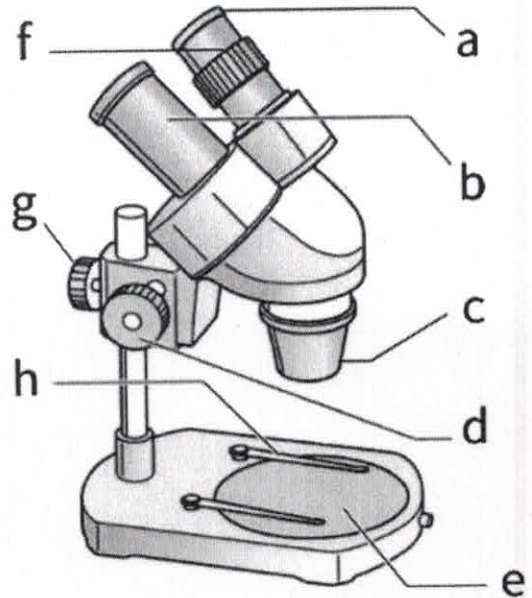
◇双眼実体顕微鏡の倍率は (20 ~ 40) 倍程度。

◇倍率は、「(接眼レンズ) の倍率 × (対物レンズ) の倍率」で求める。

◇ステージには白色の面と黒色の面があるため、観察するものが見やすい面を選ぶ。

☆各部分の名称を覚えよう♪

- a (接眼レンズ)
- b (鏡筒)
- c (対物レンズ)
- d (微動ねじ)
- e (ステージ)
- f (視度調節リング)
- g (粗動ねじ)
- h (クリップ)



☆双眼実体顕微鏡の使い方の手順を知ろう♪

①左右の (鏡筒) を動かし、接眼レンズの幅を目の幅に合わせる。

②観察するものをステージにのせ、(粗動ねじ) をゆるめて鏡筒を上下に動かし、およそのピントを合わせる。

③右目でのぞきながら (微動ねじ) を回し、ピントを合わせる。

④左目でのぞきながら (視度調節リング) を回し、ピントを合わせる。

※注意 △ : 粗動ねじをゆるめるときには、一方の手で鏡筒を下から支える！！